

とっとり経営会議



TOTTORI BUSINESS FORUM

とっとり経営会議

令和7年 13:00～
17:00

9/5 金

とりぎん文化会館 第二会議室

参加費 無料 定員 50名

お申し込みはこちら

申込締切 令和7年 8月31日(日)

<https://tottori-business-forum-east.peatix.com>

右記QRコードからのお申し込みが難しい場合、
本イベントをご案内いたしました金融機関、
または下記お問い合わせ先へお申し込みください。



生き残る企業になるために。
物価高騰や賃金上昇、後継者不足、さらには国際経済の変動——。先の見通せない事業環境の中で、経営に“正解”や万全な解決策は存在しません。しかし、将来を見通す力となる経営学的な知識を得ることで、失敗のリスクを抑え、成功の確率を高めることは可能です。
この会議では、実際に事業を担う経営者や支援者のケースを参考に、経営改善や事業の成長・継続に、どのように知識を活かしているのかをご紹介します。目今の「賃上げ」×「価格転嫁」×「事業承継」といった課題に、どう向き合い、どう解決していくのか——皆さんとともに考えていきます。

主催：鳥取県 共催：株式会社鳥取銀行、株式会社山陰合同銀行、株式会社日本政策金融公庫、国立大学法人鳥取大学
後援：鳥取信用金庫、倉吉信用金庫、米子信用金庫、鳥取県信用保証協会 特別後援：BSS山陰放送 企画・運営：株式会社角屋食品 教育事業部(KAX)
お問合せ：鳥取県商工労働部企業支援課 [Tel] 0857-26-7243 [Mail] kigyuu-shien@pref.tottori.lg.jp



Tottori Business Forum

会社と船

会社経営は、船の航海にたとえられます。順風満帆のときもあれば、荒波に揉まれることもあります。いま企業は、賃上げ圧力と価格転嫁の難しさに挟まれ、さらに後継者不在という課題にも直面しています。こうした時代に必要なのは、羅針盤となるビジョン、燃料となる経営資源、そして舵を取る経営者の意思決定力ではないでしょうか。進むべき方向を見失わないために、経営学の学びがその判断を支える手がかりとなるかもしれません。

経営と航海

良い航海には、潮の流れを読む知識や、船の構造を理解する力が欠かせません。経営の実践でもまた、理論や見識が意思決定の拠り所となる場面が多くあります。価格転嫁が難しい業界では、利益構造や価値の伝え方を見直す必要があるかもしれません。事業承継に悩む企業では、“正解のない問い”が浮かび上がってくることもあります。そうした課題に向き合うとき、判断を支える根拠のひとつが、日々積み重ねてきた学びではないでしょうか。

学びの場

とっとり経営会議は、県内外の企業経営者・実務家・支援者が集い、航海の知を共有する“港”のような場です。今年のテーマは「賃上げ」と「事業承継」。いずれも待ったなしの経営課題ですが、解決策は企業ごとに異なります。本会議では、理論と実践を往復しながら、自社が進むべき方向性を見定めるための対話と学びの機会を提供します。荒波の中、経営を舵取りするための、『気づき』と『新たな問い』が生まれることを願っています。

PROGRAM

※プログラムは一部変更の可能性あります。

1	オープニングセッション
2	[第1部] 講演 「最低賃金1,500円時代に問われる経営の在り方 一賃上げと価格転嫁に挑む企業の“再設計”」 株式会社角屋食品 代表取締役 角谷 直樹（かどたに なおき）氏（名古屋商科大学ビジネススクール客員講師）
3	[第2部] 講演 「利益を出せる価格設定のコツ（仮）」 独立行政法人中小企業基盤整備機構 中国本部 中小企業アドバイザー 岩崎 美友紀（いわさき みゆき）氏（中小企業診断士・社会保険労務士（合格）・社会福祉士・1級販売士）
4	[第3部] とっとり今から備える事業承継最前線 トークセッション 「アトツギの描く未来は地域の未来！」 株式会社ミライエ 代表取締役 島田 義久（しまだ よしひさ）氏 瀬戸内と株式会社 共同代表パートナー 株式会社 COMPUS 代表取締役 有限会社藤田酒店 アトツギ 藤田 圭一郎（ふじた けいいちろう）氏 ○モデレーター 一般社団法人ベンチャー型事業承継 代表理事 山野 千枝（やまの ちえ）氏
5	クローージング